

「大楽毛学園」保護者説明会

本日はお忙しい中
ご参加いただきありがとうございます。



令和8年4月開校 「釧路市立大楽毛学園」について



令和7年10月23日（木）
釧路市立大楽毛小学校・大楽毛中学校

学校からお話する内容

- 1 「開校準備協議会」で決定した内容
- 2 両校がこれまで取り組んできたこと
- 3 これからの見通し



1 「開校準備協議会」で決定した内容

令和5年度に釧路市教育委員会により組織・招集された「大楽毛地区義務教育学校開校準備協議会」において、これまで協議、決定された内容等についてお知らせします。

■開校年月日 令和8年4月1日

■学校名 義務教育学校「釧路市立大楽毛学園」

■校歌 「大楽毛小学校」の校歌を使う

■校章 「大楽毛小」「大楽毛中」の歴史を合体した形

■開校記念日 10月25日（校名が決定した日）

■学校体制 「4・3・2のステージ制」を採用



◆「大楽毛学園」は「義務教育学校」です。

近年、1年生から9年生までが1くくりとなった新しい学校種で、全国的にも増加しています。（R7：261校 23校増）

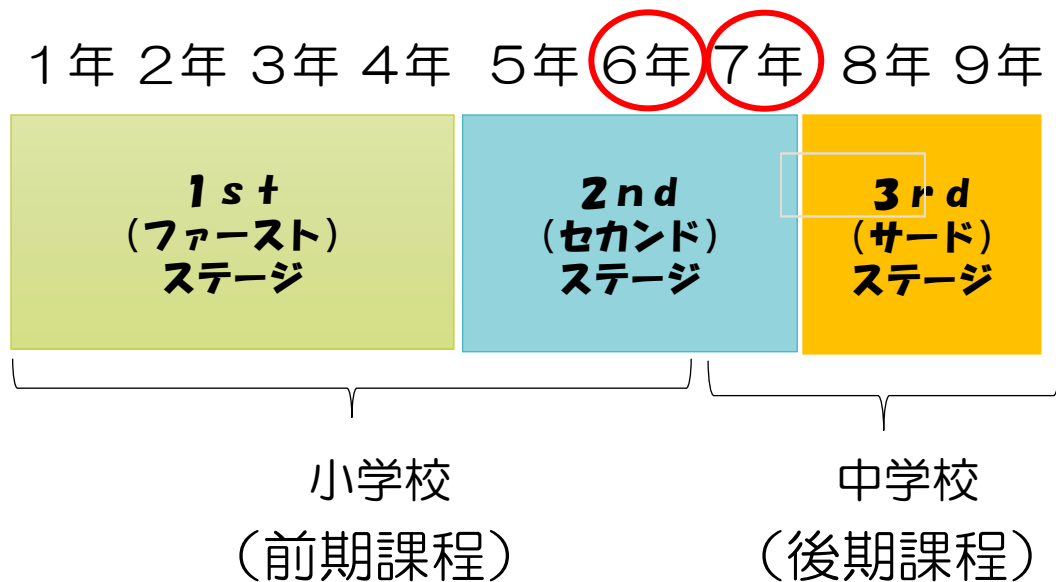
近郊であれば、白糠町「白糠学園」「庶路学園」根室市「おちいし義務教育学校」中標津町「計根別学園」、帯広市「大空学園」など。市内では「阿寒湖義務教育学校」「附属釧路義務教育学校」があります。

小6～中1になる際のギャップを軽減し、円滑な小中の接続を目指すものです。



「中1ギャップ」をなくして
安定して学べる環境と学力を！

◆ 4・3・2のステージ制とは



- これまでの「6・3制」ではなく、中1ギャップ解消の観点から、小学校から中学校へのなだらかな接続を目指すため、「**4・3・2のステージ制**」とします。

1～4年生 1STステージ
5～7年生 2ndステージ
8・9年生 3rdステージ

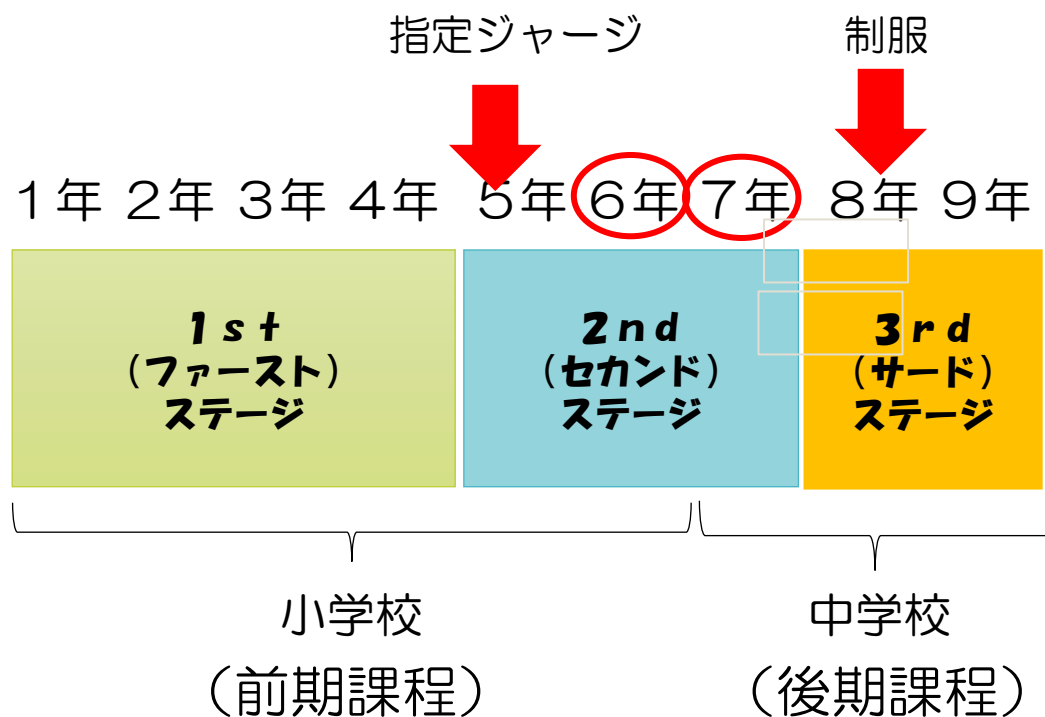
「6・3制」と「4・3・2制」に学びの内容に違いはありません。小学校（前期）で学ぶこと、中学校（後期）で学ぶことは、これまでと変わりません。

「4・3・2制」を採用した大楽毛学園では、中学校（後期課程）へのなだらかな移行を進めるため、5年生から「一部教科担任制」を行います。

例えば、5年生の体育や音楽の授業を中学校（後期課程）の先生が専門的な授業を行ったりすることになります。

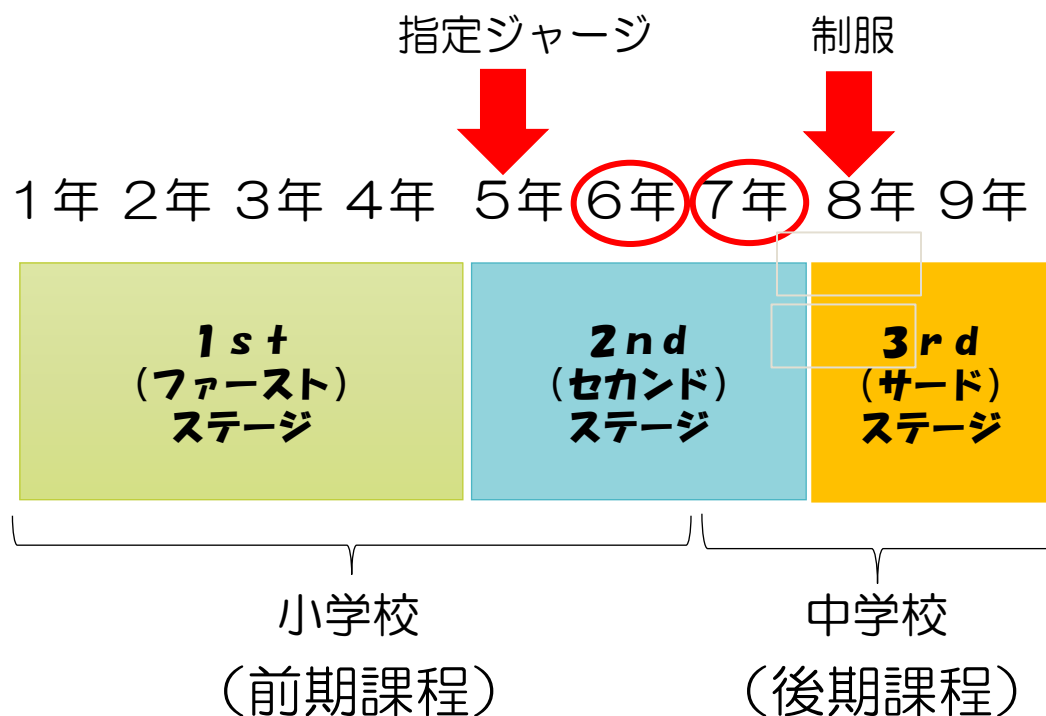


◆「ジャージ・指定靴」は5年生 「制服」8年生から



- 令和8年度、9年生は大楽毛中学校の制服・ジャージをそのまま着用。8年生は大楽毛学園の「制服」を購入。(ジャージはすでに購入、着用済)
- 5～7年生は、新しい「ジャージ」を購入。

◆「入学式」は1年生で、卒業式は「9年生」で行います。



- 令和7年度の卒業式は行います。
- 令和8年度には「開校式」(全員)も予定されています。また、令和8年度のみ「入学式」は1・7年生と考えています。
- 今後は、4年生、7年生において、ステージの区切りの式を設定する予定。

大楽毛学園の新しい「制服」「ジャージ・上靴」については、令和6年度立ち上げた「制服検討委員会」を経て、保護者・児童生徒・教職員のアンケートにより決定したものを使用します。

制服はジェンダーレスを意識して、ブレザー、パンツ、スカート、ネクタイ、リボンをそれぞれ着用する生徒がカスタマイズすることができます。



ジャージは、赤を基調としたデザインとし、スタート時はバックの文字を学年ごとに色分けします。（上靴のラインも同色）

■校旗 ピース紺を基調としたデザイン

■校舎 現在の大楽毛中学校の校舎を使用します。現在改築が進んでいます。

2年後、増築棟が完成すると1階に児童センター、2階に学校図書館、アリーナが設置される予定です。後ほど市の施設担当者、児童センターについては、市の子ども育成課より説明します。

■校区、通学路 校区は現在の大楽毛中学校区を基本とします。通学路については、スクールバスの運行も含め、後ほど市教委担当者より説明します。



2 両校で取り組んできた内容

大楽毛小学校・中学校では、令和5年度から「大楽毛学園」創設に向けて、「小中ジョイント協議会」を設置し、教職員が一同に介する場を年間10回設定し、互いに授業交流や協議を行い、互いの校種理解に努めながら、様々な取組を進めてきました。

■開校に向けたロードマップ

	2023（令和5）年度	2024（令和6）年度	2025（令和7）年度	2026（令和8）年度
■開校までの大まかなスケジュール（予定） 開校準備協議会 ・市教委 ・学校 ・PTA ・CS協議会 ・町内会 等	・校名決定 ・通学路検討 ・校章 ・校歌 ・学校教育目標 ・学校段階の区切り ・教育課程 ・敷地測量 ・土壌調査 ・躯体調査 ・設計	・既存棟改修 ・増築棟建設等		開校 
大楽毛小中「チーム・ビルディング」 ■小・中ジョイント・プロジェクトの推進 	①形成期 ゴールの共有・相互理解 ・9年間で「めざす子どもの姿」の協議、設定 ・子どもたちを介した、小・中学校教員間の日常的な情報共有	②戦略構想期 取組洗い出し・精査 ・部会ごとに、取組等の洗い出し、調整 ・視点を明確にした研修内容の統一化 ・「魅力ある学校づくり」に向けた新たな学校の特色についての協議、設定 【別紙2】	③調整・統一期 最終調整・細部検討 ・年間を見通した中での細部の調整 ・教育課程に係る段階的な試行	④新生期 開校・開校後微調整 ・開校に向けての準備 ・開校後の諸課題に対する対応

◇9年間を見通した**学びの連続性**

◇**子ども理解**・生徒指導上の連続性

◇**教職員の連携・協働**

◇**地域の特徴**を生かした学校づくり

教職員間、コミュニティ・スクール協議会での熟議、子ども熟議等を経て、大楽毛学園「学校教育目標」を決定しています。

学校教育目標

**『自他を大切にしながら、
夢の実現に向けて努力し続ける人』**

- ・自ら学び続け、自己の可能性を広げる人
- ・自己、他者、地域（ふるさと）を愛し、協働し合える人
- ・心身を鍛え、自ら律するたくましい人
- ・生きる力を身に付け、未来を切り拓く人

現在、さらなる話し合いを深めながら、「大楽毛地区」の良さを活かした特色ある教育活動の推進に向けて、準備を進めています。

【主な取組内容】

■授業を互いに参観し合う。10月30日に両校で公開研究会を行う。

■子どもたちを介して、互いの校種を知り合う。

中学校の教員→小学校へ 小学校の教員→中学校へ

■「朝会」などを通じて児童生徒に「大楽毛学園」に向けての話を
して、子どもたち自身が「新しい学校を創っていく」思いを
共有する。

■「大楽毛学園」の教育課程について協議する。

■他地域の義務教育学校の視察研修を行う。

■小学校と中学校のPTAを一本化し、「大楽毛学園PTA」として
内容の協議を行っています。

■令和7年度より「大楽毛地区コミュニティ・スクール協議会」を
立ち上げ、小・中の協議会を一本化し、共に活動をしています。

3 これからの見通し

■2学期中

- ：小学校の児童が開校後不安にならないように、小学校の児童全員が中学校を訪問する機会を設ける。
- ：学園としての「学校概要」を決定する。

■3学期

- ：小学校、中学校の児童生徒に「開校前オリエンテーション」を行う。（開校後も改めて「オリエンテーション」を実施予定）
- ：小学校から中学校への引越作業を行う。

■R8年4月

- ：大楽毛学園の開校式、学園初の入学式、始業式を行う。

「大楽毛小学校」「大楽毛中学校」の歴史を「大楽毛学園」として一本化していくため、令和7年度は「小学校」「中学校」においては、それぞれ『最後の1年』となります。

とりわけ小学校においては学校の設置場所も変更となるため、「地域や校舎への感謝を伝える1年」として、プレミアムな1年となるよう進めています。現在、「大楽毛小学校の門出の歌」の制作、「地域に感謝する会（感謝の集い）」（2月21日）も計画しているところです。



私たちもまだまだ先が見通せていないこともあります
進めていく中で随時お知らせしてまいります。
本日はご参加、ご静聴ありがとうございました。

